

▽今年も記録的なとか、観測史上初のとか言われる猛暑や豪雨の言葉がニュース等で聞く事が多くなってきました。

あなたは、その選挙 「本気」ですか？



一体、どんな夏が来るのでしょうか。まだ、6月なのにこの先が思いやられます。時折、東京より気温が高い北海道ですが、湿度が低いため東京方面下府県よりは過ごしやすいと思いますが。

▽いよいよ7月3日告示の参議院選挙がスタートします。結果は、何となく解るような感じですが、ミラクルが起きて圧勝なんて事は・・・😅。石破さんよく頑張ってますよね。此れだけ国内外で話題豊富な事案の中で頭の中は、パニックッているでしょう。頑張って日本国の為、全身全霊を注いでほしいと思いますが、もう少し笑顔とリップサービス、そして上手に居眠りする努力をして貰いたいと感じます。私もローカル議員をやっていますが、後者は最も得意とする技を持って居ます。第27回参議院選挙は、7月20日投票日、期日前投票も利用して自分の意思を示そう。

（一社）日本砕石協会報告事項

- ・報告 第61回理事会は理事の総意で休会と成りその間で、会長の選考を行う事と成りました。通常であれば、三役の中でどなたか、次の会長が決められるのですが、大人の事情で少し、すったもんだ状態です。その様な事で会長選任の会議が6/27東京五反田で各地方本部長及び代理で開催されました。会長が決まれば三役については、会長一任と成ります。以下決定事項です。会議は沈黙の中、候補の使命はなく、硬直状態でしたが、中国地方本部より関東地方本部幹事・東京支部長の越智良幸（前砂利協会会長）の推薦が出され、一同組織として経験豊富な方に成って頂き、それに就く副会長を強化してみるのも有りと言う事で本会議は終了いたしました。次は理事会に向けて越智氏の説得を事務局が行い副については、会長が決める様な事で進められています。現段階では副に関西地方本部長・石田光人、関東地方本部副本部長・加藤政徳氏が出されていますが、その他増員を含めて未定と成っています。

◇災害報告(休業4日以上的事案)…兵庫県支部の支部より報告がありました。

- ・6/11 男性・41歳、制作物（約200㏩）の片側をクランプで吊上げ作業を行っていたが、クランプが外れ制作物が約50cmの高さから落下し左足甲部骨折をした。

※慣れた作業の油断と工具の適切な使用について確認し、作業にあたっては十分に注意させて行きましょう。



。（一社）日本砕石協会北海道地方本部、北海道砕石協同組合連合会報告事項

- ・報告 現在各支部の会費の平準化を図るべく、そのたたき台を検討しております。総会時に理事から納得のいく会費の在り方を再考して、「工場数と出荷数量等も甘味」検討する様に事務局サイドで検討する事を指示しています。

。（一社）日本砕石協会北海道地方本部函館支部・道南地区砕石協同組合報告事項

- ・報告 6月25日 14時より、振興局2階小会議室で桔梗石材跡地処理の協議について桔梗石材代理弁護士（百合弁護士）と協議致しました。代理人が某工務店の意向を聞き、砕石業を行うと言う事は、現在、望んでいない旨の報告と湧水箇所の切羽に関してのみ譲渡を望んでいる考えであるとの報告を受けて協議致しました。6/26代理人が〇工務店と協議した結果として振興局に協議内容が示されております。以下振興局に対して報告された点を抜粋して報告します。

- ① 〇工務店は、元函館市職員を特別顧問として桔梗石材と函館市との協議を進めている。
 - ・埋め立てに使用予定の残土については、すでに函館市と協議しており、中間処理施設として処理する考え。
 - ・プラントがある土地については、賃借人を桔梗石材から〇工務店にしたい旨函館市から話を貰っている。
 - ・採石はチャンスがあればやりたい。一度緑化までするのは無駄だと感じる
 - ・緑化の承継等を協議するべく〇工務店、百合弁護士、振興局林務及び商工で打ち合わせをしたい。

旨の報告が一方向的に為されたとの事で振興局に連絡が有りました。

【振興局としての回答】

（商工関係）

- ・プラントの土地の話ではなく、原状復帰のレベル感を確認する必要があるとお伝えしていたので、それをまず確認して欲しい。
- ・函館市等との協議踏まえ、どう廃止するか計画を作成の上、提出いただきたい。それがない状態で打ち合わせを用意しても、「採石法に基づき、緑化と跡地整地をしていただきたい」としか言えない。

（林務関係）

- ・まず採石の廃止を第一に進めて欲しい。それがない状態では何も言えない。

以上の回答をし、百合弁護士から〇工務店にも伝える。結論を得る事に成っているそうです。

6/25の協議にあたって同じ事を指摘していたのですが、現在の場所を早急に欲しい考えが伝わって参ります。

結論から言って、やっぱりか。と言った感じで、いたずらに時間だけが過ぎてしまった感じです。今後、函館市とプラントの賃貸している土地の現況をどの様にするのか。また、切羽に有っては今後どの様に回復していくのか、組合を含めて代理人と商工・林務から出る廃止届に関する提出書類について肅々と代理人と〇工務店顧問が実行して頂く事と成ります。

その中で切羽部分を代理人が〇工務店に依頼しようが、他社に依頼しようが最終的には緑化事業完了まで保証金に関しては現況のままで推移する事に成ります。組合としては、振興局と意思疎通し情報を共有し一日でも桔梗石材の案件を収束し対応して参りたいと考えておりますが、現在の処、静観して参りたいと考えております。

その他

- ・報告 6/17(火)14時～参議院選挙候補者後援会が当協会事務所に挨拶に来られ、佐藤副支部長が対応してくれました。

・令和7年度 採石業務管理者試験前準備講習会のご案内

業務管理者試験は、採石法第32条の13第1項により、岩石の採取に伴う災害の防止に関して必要な知識及び技能について

都道府県知事が行うこととなっています。本講習会はこれらの専門的な法令、技術関係について講習するものです。開催日は、令和7年8月21日（木）～8月22日（金）

・令和7年度 一般粉じん関係公害防止管理者資格認定講習のご案内

上記、認定講習のご案内が日本砕石協会のHPにアップされました。札幌市での開催は3年ぶりとなります。

開催日は令和7年8月28日（木）～8月29日（金）

詳しくはこちらから[一般粉じん関係公害防止管理者資格認定講習](#)

以上の講習会の詳細については、協会事務所に詳細事項をお聞きください

- ・昨年より今年は、気温も高く、全国的に「熱中症」に係る事案が多く発生しております。作業にあたっては十分に水分を取り対応して参りましょう。狭いところ、高いところでの作業には十分に注意して実施してください。

以上、今回の「さいせき函館」は、文章の構成が下手で2ページに及んでおります。

